

和のお教室

誰もが一度は習っておきたいと思う和の習いごと。ちょっと敷居が高いと感じる人もいるかもしれませんが、街には短時間で和の真髄にたっぷりと触れることができる魅力的な教室があるのです。日本人ならではの感性を磨くと、違った自分にも出会えるかもしれません。



(左) わきあいあいとした教室の様子。(上) 実際に夏の教室で作られた色とりどりの和菓子。夏萩・乱菊・ほおずきなど、練りきり菓子や細工菓子のほか、野菜の蒸し饅頭なども作る。



(上) 着付け教室のほか、紋切り型や風呂敷の包みかた、箸袋の作り方なども教えてもらえる。使いにくいと思われがちな風呂敷も、意外と簡単に幅広い場面で使うことができる。

着付け教室を通して広がる日本の美意識、粋なお洒落

着付けに挑戦したい人はもちろん、着物の知識はないけれど、着るのが好きという人にぴったりなのがこちら。ここでは着物に関する名称やTPO、手入れなどの基礎知識を身につけながら、お洒落としての着物を楽しめる環境がそろっています。例えば着物を着て集う「茶論会」では、教室の受講生以外にも多数参加し、着物姿で街へ食事に出かけることもあるそう。いつもとは違った装いだからこそ味わえる特別な気分を皆で共有して楽しんでいきます。実際に生徒さん同士も仲がよく、サークル感覚で着物と親しめるのもこの特長。尾道のお寺での記念撮影(有料)も可能なので、学ぶことにお洒落心もトキメキます。

しにせの和菓子職人に教わる四季を愛でる心、繊細な味

「こんなにキレイで美しいお菓子、どうやって作っているの?」と、見る人に驚きを与え、目でも楽しませてくれる和菓子。繊細なつくりだからこそ作るのが難しそうですが、こちらの教室ではレンジなどを使って家庭でも簡単にできるレシピを教えてください。しかも、備後ではお馴染みのしにせ「勉強堂」の和菓子職人に習えるということで、教室はいつも大盛況。10名以上20名以下のグループなら、設定日以外の教室予約も可能で、子どもから大人まで幅広い人に人気です。秋からは旬の素材を使った芋きんとんや栗鹿の子が登場。和菓子の歴史や日本文化のエッセンスを体感しながら風雅なお菓子作りを楽しんでみては。

この先生から教えてもらおう!



門田治己先生

Profile

和菓子技能士一級をもつ、和菓子職人。教室はスタッフの技術向上が目的で始めたものだが、今は多くの人が喜んでくれているのが一番嬉しいとか。

School information

教室名/
勉強堂 和菓子教室
所在地/
福山市川口町4-12-22
コース&料金/
金・土・日の月3~4回、1,500円~、
定員になり次第締めきり。入会費なし。

問い合わせ/
☎084-971-7725

この先生から教えてもらおう!



たではら 蓼原由美子先生

Profile

娘の成人式で着付けをしたいとの思いから始めた着付けが、講師を務めるまでになったという先生。尾道で芸術活動をする人達との交流も深い。

School information

教室名/
檸檬の家 着付け教室
所在地/
尾道市十四日元町1-7

コース&料金/
初級コース…第1、第3金曜10:30
~(全10回)1回1,500円、入会費なし。そのほかのコースも多数あり。福山、瀬戸田教室も開講中。
問い合わせ/
☎090-3374-0635